

平成29年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	東野少年野球場改修事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	10	5	2	○
政策	12生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくります	担当課室	文化・スポーツ課			
施策	122生涯スポーツ・レクリエーションの振興	担当課室長	笠井真利子			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成28年度新規事業のため、評価なし。	③平成29年度に取組む改革・改善内容	工事完成に伴い終了。
②①に基づく取組み結果	平成28年度新規事業のため、取組み結果なし。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	東野少年野球場	意図(対象をどうするのか)	防球ネット新設及びトイレ改修
②事務事業の概要	東野少年野球場隣接地に県営住宅が建設されたことから、ボールが県営住宅に飛び込むのを防ぐため防球ネットを設置する。老朽化したトイレを改修する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	今後も宅地開発等によりスポーツ施設周辺に住宅等の建物が建設されるが予想されることから安全対策を講じていく必要がある。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成28年度の事業の成果	県営住宅にボールが行くのを防ぐため防球ネットを設置した。老朽化したトイレを改修した。						
②成果を表す指標	指標名称		平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	算定根拠
	i	トイレ改修の実施設計の完成			1	件	業務取得
	ii	トイレ改修工事の完了			1	件	業務取得
	iii	防球ネット整備工事の完了			1	件	業務取得
③事務事業のコスト	平成27年度決算	平成28年度決算	平成28年度決算(事業費)の主な内訳		平成29年度予算		
事業費(千円)	0	37,825	金額(千円)		内容	0	
	国支出金(千円)		851		トイレ改修工事設計委託		
	県支出金(千円)		18,337		トイレ改修工事		
	市債その他(千円)	28,300	18,636		防球ネット整備工事		
	一般財源(千円)	9,525					

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	施設を適正に管理する。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	1終了
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	2普通		
③上記評価の理由	施設利用が少ない冬期に工事施工し、予定どおり年度内に完成した。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成28年度の計画	東野少年野球場の改修	平成28年度事業費の状況(単位:千円)						
		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績	トイレ改修及び防球ネットの整備を行った。	41,407	41,407	当初	41,407	37,825	H27からの繰越	0
				H27⇒28繰越				
③達成状況	完了			補正			現年分	37,825
④未完了・非着手の理由		平成29年度への繰越額(単位:千円)		0				

平成29年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	陸上競技場改修事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	10	5	2	○
政策	12生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくります	担当課室	文化・スポーツ課			
施策	122生涯スポーツ・レクリエーションの振興	担当課室長	笠井真利子			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成28年度新規事業のため、評価なし。	③平成29年度に取組む改革・改善内容	30年度の工事施工、完成に向け工事費の積算業務を委託する。
②①に基づく取組み結果	平成28年度新規事業のため、取組み結果なし。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	陸上競技場	意図(対象をどうするのか)	グラウンド内を中心に近代的な陸上競技として改修する。
②事務事業の概要	トラックを全天候型ウレタン舗装、インフィールドを人工芝に改修するなどして、日本陸上連盟第4種陸上競技場の公認を取得する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	市内中学校から、公認記録が取れる陸上競技場の要望があること、サッカー協会からは人工芝のフィールドの要望がある。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成28年度の事業の成果	陸上競技場改修工事実施設計の完了。					
②成果を表す指標	指標名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	算定根拠	
	i	実施設計の完了	0	0	1	業務取得
	ii					
	iii					
③事務事業のコスト	平成27年度決算	平成28年度決算	平成28年度決算(事業費)の主な内訳		平成29年度予算	
事業費(千円)	0	7,020	金額(千円)	内容	4,700	
国支出金(千円)			7,020	改修工事実施設計委託		
県支出金(千円)						
市債その他(千円)		5,200				
一般財源(千円)		1,820			4,700	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	公認取得のため、日本陸上連盟等と綿密に協議を行う必要がある。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	実施設計は予定どおり完了したが、公認取得には、29年度積算業務、30年度改修工事、31年度公認機器購入を行う必要がある。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成28年度の計画	改修工事に伴う実施設計の作成	平成28年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	実施設計完了	13,000	13,000	当初	13,000	H27からの繰越	0
				H27⇒28繰越			
③達成状況	完了			補正		現年分	7,020
④未完了・非着手の理由				流用・充当			
		平成29年度への繰越額(単位:千円)		0			